

令和6年第3回大崎市議会定例会一般質問発言通告書

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
1	2	小嶋匡晴	<p>1 宿泊税について</p> <p>(1) 宮城県と仙台市が導入する予定の宿泊税の制度，充 当施策に対する大崎市の見解について</p> <p>(2) 宮城県主催の宿泊税導入に関する事業者説明会，み やぎ観光振興会議大崎圏域会議に対する大崎市の所見 について</p> <p>(3) 検討段階からこれまでの宮城県と大崎市の協議内容 について</p> <p>(4) 宿泊事業者の意見や声に対しての大崎市の所感につ いて</p> <p>(5) 宿泊税に対しての大崎市の今後の対応について</p> <p>2 陸羽東線について</p> <p>(1) 7月25日からの豪雨災害によって運休している鳴 子温泉－新庄間の被災状況，復旧計画及び今後の見通 しについて</p> <p>(2) 豪雨災害を受けてJR東日本と大崎市の協議，連携 及び所見について</p> <p>(3) 陸羽東線の利用需要が高まる紅葉時期の大崎市の対 応について</p>
2	18	横山悦子	<p>1 原発事故由来農林業系汚染廃棄物保管協力金につい て</p> <p>(1) 現在の保管箇所とその保管状況，さらに協力金対象 農家の実数について</p> <p>(2) 県の協力の下，東京電力との最近の協議内容につい て</p> <p>(3) 保管協力金の支払いはいつ頃と考えているのか</p> <p>2 こころの体温計の導入について</p> <p>(1) 鬱病をはじめ心の病気で悩んでいる方が増えている が，本市の状況と相談体制について</p> <p>(2) インターネットやスマホなどを使い，自分でストレ スチェックができる，こころの体温計の導入について</p> <p>3 带状疱疹ワクチンについて</p> <p>(1) 带状疱疹ワクチンは公費助成の定期接種に加わる見 通しとなったが，今後，定期接種化が正式決定された 際の本市の考えについて</p> <p>4 高齢者における健康寿命の延伸を目指した肺炎予防 について</p> <p>(1) 平成29年にガイドラインが出された以前と以後の 肺炎死亡者の推移をどう捉えているのか。</p> <p>(2) 高齢者肺炎球菌，インフルエンザ，新型コロナウイルス のワクチン予防接種状況と公費助成について</p> <p>(3) 肺炎予防の一環としてインフルエンザ，新型コロナ， 肺炎球菌とともに，RSウイルス感染症についても感 染予防の注意喚起が必要と考えるがどうか</p> <p>(4) RSウイルスのワクチンは任意接種となるが，公費 助成の考えについて</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
3	15	中鉢和三郎	<p>1 全国学力・学習状況調査で見えた大崎の学校教育の課題について</p> <p>(1) 文部科学省は、7月29日に今年の全国学力・学習状況調査の結果を公表した。報道では、仙台市を除く県内の平均正答率は、全教科で全国最低レベルに沈んだとのことである。</p> <p>大崎市の子どもたちの平均正答率は、どうだったのかをまず伺う</p> <p>(2) 昨年度の結果は、全国平均より低かった宮城県よりさらに低い平均正答率だった。その結果を受けて、大崎市教育委員会は、学力向上マネジメントおおさき方式の4つの柱を核に、基礎的・基本的な学習内容の定着と、思考力・判断力・表現力等の育成を目指した授業改善と児童生徒一人一人の実態に応じた指導を推進することにより、学力向上を目指すとしていた。</p> <p>この取組の成果と課題について所見を伺う</p> <p>2 大崎の水は安全か（PFAS汚染）について</p> <p>(1) 昨今、全国でPFASによる河川水や地下水の汚染が問題となっている。全国的な実態調査が行われているようだが、大崎市内はどうか調査の結果が待たれる。</p> <p>人の健康に与える影響等は未知数だが、健康への影響を示す研究結果もあり、身近な水の安全性が心配である。</p> <p>そこで、まずは市民が飲む水道水が、PFASに汚染されていないか、しっかり検査し公表されるべきと考える。</p> <p>しかし、公表済みの令和5年度までの検査結果には、PFASは含まれていないので、令和6年度以降、PFAS検査を実施し公表することについて所見を伺う</p> <p>3 原子力防災について</p> <p>(1) 女川原発の2号機が間もなく再稼働する。</p> <p>あってはならないが、原発で何らかの事故が発生し放射能漏れが起こる可能性があることは、福島第一原子力発電所の例を引くまでもなく明らかである。</p> <p>大崎市の市域はUPZには入っていないが、女川原発から大崎市役所本庁舎までの直線距離は51.4キロメートル足らずである。</p> <p>原発が安全だという安全神話は過去の話であり、原発事故は起こり得る事象であることを前提として、原子力防災を考えなければならない。</p> <p>大崎市地域防災計画の第4編原子力災害等対策編は、47ページにわたり様々な記述がなされているが、一般の市民に周知されているかと言えば疑問である。</p> <p>女川原発2号機の再稼働を機に、市民一人一人が我がこととして原子力防災を考え、事故に備える機会と</p>	

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
4	12	八木吉夫	<p>すべき考えるが、直近の具体の取組としてどのようなことを考えているか伺う</p> <p>1 少子化対策について (1) 少子化問題については、日本だけでなく韓国や世界各国で叫ばれているが、当市では、どのように捉え、どのような対策を講ずるべきと考えるか、所見を伺う</p> <p>2 世界に貢献できる人材育成について (1) 食料問題や平和問題を考えると、若い人たちの国際交流や海外研修が久しく聞こえてこない。グローバル社会に貢献できる人材の育成を国、県を通して実現すべきと考えるが、所見を伺う</p>
5	16	相澤久義	<p>1 蛇沼公園，ライオンズ公園管理について (1) 昭和 50 年，東北新幹線トンネル工事の残土を蛇沼に埋め立て，蛇沼公園を整備し，その後，三本木ライオンズクラブ会員により，ライオンズ公園が整備された。近年，公園の管理不十分が指摘されている。そこで以下について伺う ア 現在の管理状況について伺う イ 今後の管理の考え方を伺う 1) 防災調整池の機能向上のため，蛇沼のしゅんせつ及び雑草等の撤去について 2) 周辺の枯れた植木，倒木している古木の撤去について 3) 蛇沼公園，ライオンズ公園周辺の市有林の杉は樹齢 60 年から 70 年であるが，伐採の考えについて</p> <p>2 三本木総合体育館大規模改修について (1) 昭和 53 年開館から間もなく 50 年になる。合併後に耐震工事，平成 26 年度に大規模改修工事が予定されたが，屋根改修工事のみとなり，その後，照明が LED 化された。現在計画されている大規模改修工事の規模を伺う</p> <p>3 三本木中学校大規模改修工事と体育館の雨漏り，トイレの洋式化改修について (1) 三本木中学校校舎は昭和 50 年に建設され，今年で 49 年になる。特別教室は昭和 60 年に増設され，耐震補強工事済みだが，現在計画されている大規模改修工事のスケジュールを伺う (2) 体育館には，バケツ，洋服収納ボックスがずらりと並んでおり，大雨時は滝のように雨漏りするとのことであるが，改修の予定はあるのか伺う (3) 中学校の体育館は災害時の避難所になっているが，トイレの洋式化が不十分であるため，洋式化の考えを伺う</p>
6	14	佐藤弘樹	<p>1 地域課題について (1) テレビ共同受信施設の改修及び修繕における補助制</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
7	27	鎌内つぎ子	<p>度創設への考えは</p> <p>(2) 岩出山城山公園S L再生を踏まえた地域振興策への考えは</p> <p>2 子育て支援について</p> <p>(1) 屋内型子育て交流スペース整備における検討状況はどうか</p> <p>3 教育行政について</p> <p>(1) SDG s 啓蒙を踏まえたアウトリーチ活動実施への考えは</p> <p>(2) 不登校児童生徒支援の現況とタブレット端末を活用した支援策への考えは</p> <p>(3) フリースクール通所に係る費用の一部助成への考えは</p> <p>1 子育て支援策について</p> <p>(1) 学校給食費無料化の財源確保努力について</p> <p>(2) 出産祝金, 入学祝金について</p> <p>(3) インフルエンザ予防接種助成について</p> <p>2 障がい児・者の歯科診療体制について</p> <p>(1) 市内における早期の体制整備について</p> <p>3 訪問介護サービスが受けられる体制について</p> <p>(1) 介護報酬引下げによる影響について</p> <p>4 既存公共施設を活用した農業博物館, 市民ギャラリーの整備について</p> <p>(1) 市民意識調査による生涯学習の推進と施設整備の強化について</p>
8	7	石田政博	<p>1 大崎市社会教育関係団体等バス借上料補助金の利用状況について</p> <p>(1) 大崎市社会教育関係団体等バス借上料補助金の利用状況(地域別・目的別データ)はどうか</p> <p>(2) 各団体からの相談, 意見とその対応状況はどうか</p> <p>2 パタP A Yのその後について</p> <p>(1) 地域内通貨として, 交付金に頼らない運用方法について検討するべきと思うが, 所見を伺う</p> <p>(2) D X 関連企業と提携し, プリペイドカード型の採用も検討できないか</p> <p>3 陸羽東線の利活用の取組・施策について</p> <p>(1) 今後の具体的な施策と進め方について伺う</p> <p>(2) 地域おこし協力隊員を配置し, 有備館を軸にした地域や歴史, 自然環境の整備に特化した取組ができないか</p>
9	6	法華栄喜	<p>1 公有財産を活用した財源の確保について</p> <p>(1) 売却可能な市保有財産について</p> <p>(2) ネーミングライツの募集状況は</p> <p>(3) 自動販売機の公募による入札の取組状況は</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
10	22	富田文志	<p>2 多文化共生について</p> <p>(1) 公共施設等における多言語表示, 多言語に対応できる職員の配置など, 言葉の壁を越えるための取組は現状どのようになっているか。また, 今後の取組予定はどうか</p> <p>(2) 市民に対する多文化共生への意識啓発について, 必要性の認識, 今後の取組はどうか</p> <p>3 文化財の活用について</p> <p>(1) 大崎市の文化財のこれまでの活用状況とこれからの活用についての考えは</p> <p>4 松山酒ミュージアムの活用と展望について</p> <p>(1) 施設を活用した自主事業など指定管理者の努力に対して, 市からの支援は充分だと考えるか</p> <p>(2) 施設の果たす役割と今後の展望について</p>	
11	19	関 武徳	<p>1 安全・安心を進めるための歩道整備について</p> <p>(1) 指定避難所(田尻小学校)へ安全に避難するための避難路の整備について伺う</p> <p>ア 田尻小学校付近の歩道のない狭隘な県道について</p> <p>イ 地震や洪水など多発する災害時に, 安全に避難するための通路の整備について</p> <p>(2) 田尻小学校に通う児童の安全・安心のための通学路の整備について伺う</p> <p>ア 正門前の押しボタン式信号機を利用する歩道(通学路)の整備について</p> <p>2 第3セクターの経営と地域振興策について</p> <p>(1) オニコウベスキー場の現状と課題について伺う</p> <p>ア (株)オニコウベの指定管理全体に占めるスキー場管理について</p> <p>イ 少雪対策の検討経過について</p> <p>ウ 経営会議の回数や内容について</p> <p>エ 従業員の待遇改善について</p>	
11	19	関 武徳	<p>1 江合川かわまちづくり計画の事業推進について</p> <p>(1) 国交省のハード整備と合わせ, 市はどのように関わり事業推進にあたるのか</p> <p>(2) 多世代が集う交流と水辺のにぎわい創出への考えを伺う</p> <p>(3) 本計画づくりを担ってきた江合川かわまちづくり協議会は, 今後どのような位置づけになるのか</p> <p>(4) 地元地域全体に対する, 具体的事業推進についての説明, 協議はどう取り組まれるのか</p> <p>(5) 桜ノ目工業団地の企業, 事業所との取組や連携は図られるのか</p> <p>(6) 近年の温暖化による自然災害多発化の下で, 整備エリアの安全確保対策はどう図られるのか</p> <p>(7) 隣接する焼却施設等の機能と整備エリアとの連携による利便性の向上は図られるのか</p>	

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
12	10	鹿野良太	<p>2 都市計画道・李埜新田線整備の進捗について</p> <p>(1) 現在取り組まれている国道4号から県道一迫線の整備は、どう進められているのか、進捗を伺う</p> <p>3 本市の防災対策について</p> <p>(1) 国内各所で自然災害が頻発する中で、本市の防災強化への対策はどう取り組まれているのか伺う</p> <p>1 東大崎地区の諸課題について</p> <p>(1) 東大崎駅付近に長年放置されている稲わらがあるが、住民から早期撤去の要望がある。本市としての対応を伺う</p> <p>(2) 旧東大崎小学校利活用の進捗を伺う</p> <p>(3) 市道台所線に設置された防雪柵により、見通しが悪くなったと指摘されている交差点があるが、今後の対応を伺う</p> <p>2 デジタル行政について</p> <p>(1) デジタル市役所のブラッシュアップ状況を伺う</p> <p>(2) 宮城県で導入しようとしているマイナンバーカードと連動したデジタル身分証アプリとはどのようなものなのか伺う。また、二重投資とならないように、本市でもマイナンバーカードを活用してのデジタルポイント付与や地域デジタル通貨の導入が必要と考えるが、所見を伺う</p> <p>(3) 山形県西川町のNFTやAI謎解きイベント等の取組について所見を伺う</p> <p>3 本市のスキー場経営について</p> <p>(1) 本市スキー場の集約と設備更新の方針について所見を伺う</p> <p>(2) オニコウベブランドの再構築が必要と考える。その中で、台湾に特化したインバウンド戦略が有効と考えるが、所見を伺う</p> <p>4 多職種連携に対する支援について</p> <p>(1) 医療介護等を中心とした多職種連携の動きを本市としてどう見ているか、所見を伺う</p> <p>(2) 多職種連携を模索している団体への行政としての支援の在り方について伺う</p> <p>5 学童保育事業の諸課題について</p> <p>(1) 学童保育施設のWi-Fi整備状況とBCPや災害発生時の引渡しマニュアル等の危機管理に関する準備状況を伺う</p> <p>(2) 学童保育の質を確保するための、指導員の研修状況と参加率について伺う</p>
13	25	小沢和悦	<p>1 地元企業の深刻な人材難と大崎市の対策について</p> <p>(1) 国が推奨している奨学金返還支援制度の導入時期について</p> <p>(2) 廃校予定の宮城県立大崎高等技術専門校の有効活用による地元企業の人材確保について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
			<p>2 相次ぐ物価高騰で苦しい市民の暮らしを守る積極的な対策について</p> <p>(1) 生活貧困層に対する生活保護の捕捉率はどの程度と認識し、生活保護行政に取り組んでいるか</p> <p>(2) 総務省のホームページでも取り上げられている滋賀県野洲市の例を参考にした取組について</p> <p>3 都市計画道路の開通等に合わせた公共交通体系の整備について</p> <p>(1) 都市計画道路の稲葉小泉線，国道 108 号東回りバイパス工事や J R 陸羽東線塚目駅周辺の道路拡幅工事に合わせ，市内循環バス等公共交通体系整備を進めることについて</p> <p>4 大崎市役所周辺の公共施設を利用する市民のための駐車場の在り方について</p> <p>(1) 市役所本庁舎に最も近い場所が，一般市民の駐車が禁止で公用車最優先という考え方に問題はないのか</p> <p>(2) あすも利用者は，市役所前駐車場に駐車しないでくださいという趣旨の呼びかけは，やめるべきではないのか</p> <p>(3) 七日町パーキング所有者と大崎市の駐車場使用契約等について</p>
14	1	藤本勘寿	<p>1 おおさき宝大使のさらなる活用について</p> <p>(1) おおさき宝大使の選考基準</p> <p>(2) 産業振興に向けたおおさき宝大使の活用状況</p> <p>2 基金運用の高度化について</p> <p>(1) 基金運用の高度化に向けた検討状況</p>
15	3	小玉仁志	<p>1 ふるさと納税，企業版ふるさと納税について</p> <p>(1) 実績と推移について</p> <p>(2) 使途について</p> <p>(3) 今後の戦略について</p> <p>2 大崎市地球温暖化対策実行計画について</p> <p>(1) 気候変動に関する所見について</p> <p>(2) 地域における気候変動リスクについて</p> <p>(3) 進捗及び課題について</p> <p>3 市道における安全対策について</p> <p>(1) 開通予定の都市計画道路における通学路の安全対策について</p> <p>(2) 各種安全対策施設等の設置及び劣化について</p>
16	20	遊佐辰雄	<p>1 市道等に覆いかぶさっている樹木対策について</p> <p>(1) 雪等や強風の際，道路上に樹木が垂れ下がり，危険な状況が生じる場合の対応について</p> <p>(2) 所有者に枝の伐採等の協力が得られなかった場合の対応について</p> <p>(3) 市道に隣接する電線や電話線に影響している支障木の伐採を設置者に要求すべきではないか</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
17	5	加川康子	<p>2 農業用水の取水口や水路の補修について</p> <p>(1) 大雨等による災害のたびに水田等の取水口や導水路に土砂がたまり、水が供給できなくなったときの復旧工事に多額の費用がかかっている現状を認識しているか</p> <p>(2) 市費による災害復旧支援策について</p> <p>3 陸羽東線、鳴子 - 新庄間の早期復旧に向けての取組と代行バスの増便について</p> <p>(1) 遅くとも紅葉時期までに開通するよう強く働きかけるべきではないのか</p> <p>(2) 鳴子温泉駅 - 中山平温泉駅間の代行バスを早急に増便すべきと考えるが、その対策を伺う</p> <p>4 本年問題となっている米不足現象の原因と政府に求めるべき対策について</p> <p>(1) 主食である米が入手できず、国民の間に不安が広がった原因は、国が需給と生産費を償う価格補償に責任を持っていないからと思うが、所見を伺う</p> <p>(2) 安定的な備蓄と世界の食糧難対策に貢献できるよう、米の増産に励んでいただく食料農業政策を提言すべきではないか</p> <p>(3) 安心して米作りができる所得補償を求めるべきではないか</p>
18	4	山田匡身	<p>1 人口減少への対応について</p> <p>(1) 日本及び本市の人口は今後も減少傾向が続くと予想されている中で、多様な生き方を尊重し合う暮らしの実現が持続可能なまちづくりには必要である、という観点から以下を問う</p> <p>ア 本市の人口動態における社会減の要因をどのように分析しているか</p> <p>イ まち・ひと・しごと創生法施行から10年経過し、第2期宝の都(くに)・おおさき市地方創生総合戦略も折り返しの時期に来ている。これまでの取組と課題をどのように捉えているか</p> <p>ウ 今後は人口減少対策から人口減少にいかに対応するかへのシフトチェンジが必要と考えるが、所見を伺う</p> <p>2 教職員の働き方改革について</p> <p>(1) 働き方改革に向けた本市の進捗状況はどうか</p> <p>(2) 今後の取組について、目指す姿とそれに向けた具体的なスケジュールはどのようなになっているか</p>
			<p>1 治水の現状について</p> <p>(1) 鹿島台地域の内水対策について</p> <p>(2) 河道掘削後、吉田川の維持管理の働きかけについて</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 宿題の量が生徒の学習に与える影響について</p> <p>(2) おおさき学力向上プロジェクトの現状について</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	
19	24	木内知子	<p>3 半導体関連の政策について (1) 半導体関連企業の誘致への期待が大きいが、現状で何を重点的な施策として進めていくのか</p> <p>4 職員の人材確保・育成について (1) 今後の職員の確保や育成の取組について</p> <p>1 老朽化した松山地域の公共施設と今後の整備方針について (1) 松山地域の住民の意向を尊重した整備計画にすべきではないか</p> <p>2 鹿島台姥ヶ沢等の内水被害解消対策について (1) 住民の意見も尊重した真剣な取組が必要ではないのか</p> <p>3 聴こえくつきり事業の推進について (1) 市民健診における聞き取りから始めるとした、民生部長答弁後の取組について</p>	